

# 地域包括支援センター

高齢者の生活の様子や体調などのお話を聞き、「これまで」と「今」を基本に、「これから」を一緒に考えるパートナー、地域包括支援センターについて紹介します。  
お問い合わせ 高齢者福祉課 榛葉 (23) 0074

## 地域包括支援センターへ行ってみよう

「どこかに出かける場所が欲しい」「近所の人がおうちのお年寄りのことで悩んでいる」など、直接来ていただいてスタッフが相談することが出来ます。



## 地域包括支援センターに電話をしてみよう

「直接、地域包括支援センターまで行くのは大変。でも気になることがあって…」という場合は、電話での相談も受け付けています。

\*お話を聞いて、状況を直接見た方が良いと判断した場合は、相談者の自宅に訪問することもしています。



## 地域包括支援センターの人に来てほしい

スタッフは、高齢者のいる家庭の訪問をしています。特に、高齢者のみや一人暮らしの人のところに訪問して、体の不安、外出頻度などから近所とのお付き合い、困りごとまで、さまざまなお話を聞かせていただきながら、自分の家で長く暮らせる工夫と一緒に考えています。



## その他にも気軽に相談してください

### 「足腰が弱くなってきて不安…」

→市や地域で行っている介護予防事業を紹介します。

### 「物忘れが気になってきて、お金の管理が心配…」

→成年後見制度などを紹介します。

### 「最近、隣のおじいさんを見かけなくなった。新聞もたまって…」

→お宅を訪問して様子を確認し、関係する人や機関と連携して対応します。

- ▶相談は無料です。直接相談するのが難しい場合は、近所の人や民生委員さんを通じてお知らせください。
- ▶虐待の防止や早期発見、消費者被害などの相談も受け付けています。
- ▶担当者が不在の場合もあるので、あらかじめ電話で予約しておくことが確実です。
- ▶さまざまな専門家の助けが必要な時はその調整にも加わっています。

## 高齢者の身近な相談窓口

平成30年4月1日時点で、牧之原市の人口は4万6,102人。そのうち65歳以上の高齢者は1万3,758人あり、高齢化率は29.8%です。今後、高齢化はますます進むといわれています。地域包括支援センターは、今後も増加する高齢者の身近な相談窓口として、市内に2カ所、市役所両庁舎内に設置されています。センターのスタッフは、高齢者のいるお宅への訪問や、高齢者の集まる場所（サロンや教室など）に行き、健康長寿のためのさまざまなお手伝いをしています。

2019年4月から、さざんかの1階に移転します



地域包括支援センター さがら

〒421-0592  
相良275番地（相良庁舎1階）  
担当 相良地域  
問い合わせ ☎1900



地域包括支援センター オリーブ

〒421-0495  
静波447番地1（榛原庁舎2階）  
担当 榛原地域  
問い合わせ ☎8822

## 3人の専門家

地域包括支援センターには主任ケアマネジャー、保健師（看護師）、社会福祉士というスタッフがいます。この3人は、地域包括支援センターに必ずいなければならない専門職です。

介護保険のサービス利用計画をたてる専門家。経験も5年以上と豊富で、さらに70時間以上の研修を受けた介護支援のスペシャリストです。



主任ケアマネジャー 松浦美幸さん（さがら）

個人や地域の健康と一緒に考える専門家。健康に関する相談なら保健師、看護師におまかせ。介護予防に役立つ情報発信も行っています。



保健師（看護師） 増田恵理子さん（さがら）

高齢者の相談や悩みを聞いてくれる専門家。自分の家で長く暮らせるように一緒に困りごとに向き合います。必要なサービスや制度の知識はピカイチです。



社会福祉士 森田奈津子さん（オリーブ）